



犬山市議会議員 玉置幸哉 活動報告

玉置ゆきや市民レター

玉置ゆきや 事務所
犬山市羽黒高橋郷 155-3
090-1094-8223
yukiya4356kusi@docomo.ne.

第37号 2024年9月30日

9月議会 一般質問

9月議会を終えて

9月議会は令和5年度の決算議会として皆さんの税金が適正に使われてきたかを確認する議会でもあります。市長から提出された33案件と議会提出議案1件、請願1件を採択し終わりました。最終日には、議会開催中に地震が発生し庁舎内から出火した想定での避難訓練も行いました。次の12月議会は11月29日から再開し22日間の予定で行われます。

児童虐待対策基本計画について

質問

5月に発生した虐待事件について、同じような事件を二度と起こさないために確認したい、市は亡くなった児童とどのように関わっていたのか

回答

令和4年11月医療機関から児童が入浴中に溺水疑いで入院、退院後の受診予定日には来院されなかった。その入院中に身体に傷や青あざが確認されると保健センターに情報提供があり、虐待疑いがあると把握した。

12月上旬、園児が夜間のランニングで転倒し怪我をしたとして一週間程度、子ども未来園を休んだため登園再開した12月9日に身体の確認、園長による保護者への聞き取りを行った。その聞き取りに、園児はお父さん（実父ではない）と住んでいると発言があったことから児童相談所に意見を求めたうえで、市職員による家庭訪問を実施し母親への指導、怪我をした場所の確認を行った。その結果、怪我の原因は転倒によるものと断定できなかったこと等について児童相談所に報告、情報共有をした。また、12月20日に開催した

実務者会議での協議により支援対象児童として登録し、未来園での見守りを開始した。その後同じ医療機関から児童相談所に新たな怪我を発見したと連絡があったため翌日児童相談所にて一時保護となった。一時保護以降は実務者会議で関係機関が情報共有し、児童相談所の指示のもと未来園及び小学校で傷や痣などの確認する役割をしていた。

質問

実務者会議とはどのような会議で、誰がどのように会議を招集し、どんなルールに基づいて協議したのか、また市以外の関係部門、警察、児童相談所との連携は市のどこの部門で対応されたのか。

回答

要保護児童対策協議会とは

（児童福祉法第25条の2に基づき市が設置する機関であり子どもに関わる複数の機関の代表者が構成員となり、要保護児童対策の審議をする会議）。

要保護児童実務者会議とは

（子どもに関わる関係機関で実際に活動する実務者により構成する会議）
各関係機関の調整は、市の子育て支援課が主担当となっています。



裏面に続く

9月議会 一般質問

虐待防止計画について

表面より

質問

児童虐待対策は関係機関が情報や考え方を共有し適切な連携のもと対応することが重要であり、そのための責任体制の明確化や関係機関における情報共有の明確化が必要である。

また国からも令和4年に「児童虐待対応における保護者の交際相手等への調査及び指導等への徹底について」などの通達も出ていて、市町でも対応が求められている。

今回の事件では、児童相談所や警察など関係機関と市の連携が不十分だったと認識している。

その反省を生かして、虐待防止計画を作成する必要があると考えるが市の考えを聞きたい。

回答

児童の一時保護が始まってからは支援全体の主担当や連携及び役割分担は児童相談所が担っていました。しかし、実務者会議に提供される情報は限定的なものであり、また市の担当者も、要保護児童対策協議会の調整機関でありながら、児童相談所に対して情報を求める姿勢に欠けていたことは問題であったと認識しています。

そのため、内部検証会議において、今回の事案対応における問題点や課題を洗い出して国県からの各種通知等を踏まえながら、市独自の虐待防止マニュアルを作成します。

議員ご提案の虐待基本計画は、現時点において策定する考えはありません。



玉置ゆきやの考え

犬山市で起きてはならない事件が発生した。ニュースなどで、今までも虐待の報道をみて心痛めることはあってもまさか犬山市で起きるとは思ってもいませんでした。だからこそ、次は絶対に同じ事件が起こってはいけないとの強い思いをもっています。自分よりも力の弱い者に暴力を振るう大人が一番悪いのですが、多くの機関の人が関わってきたのに幼い女児の命を救えなかった事実があります。議会も報道で発表されるまで事件については知らされておらず何もできないもどかしさを感じました。

まだ、市内には虐待などが疑われる案件は数件あると確認できました。家庭内の難しい問題であるため、どこまで介入して調査できるのか、保護者が聞き取りに嘘の証言をすれば事実を中々掴めないなど、様々な状況があり対応も難しいとは思いますが、地域には民生児童委員も配置されているのでその方々にも協力をいただきながら幼い子どもの命を、皆で守っていかねければならないと思っています。市で行われている検証会議や県で行われている検証会議を注視しながら当市で二度と虐待で失われる命がないよう務めていきたいと思っています。

9月議会での一般質問 その他

②公共施設の再配置計画

質問 市内にある公共施設は老朽化しているが人口に見合った再配置計画が必要では、また学校も人口減少における適正配置が必要では、今後の税収減を考えると全てを修繕維持していくのは困難である。

③わん丸君バスダイヤ改正

質問 昨年12月のダイヤ改正以降、楽田西部線の中央病院到着が10時20分である9時に病院での予約をしている人がバスを使えない。市民の公平性を欠くものになっていないか